



平成25年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

上場会社名 ミヨシ油脂株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4404 URL <http://www.miyoshi-yushi.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 堀尾 容造
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 山下 史生 (TEL) 03-3603-1149
 四半期報告書提出予定日 平成25年11月8日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第3四半期の連結業績 (平成25年1月1日～平成25年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第3四半期	32,281	△1.4	713	30.5	703	27.6	465	217.2
24年12月期第3四半期	32,723	△7.9	547	△12.2	551	△7.3	146	△21.1

(注) 包括利益 25年12月期第3四半期 1,193百万円(452.3%) 24年12月期第3四半期 216百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第3四半期	4.52	—
24年12月期第3四半期	1.43	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第3四半期	42,266	20,284	47.9
24年12月期	43,812	19,400	44.2

(参考) 自己資本 25年12月期第3四半期 20,261百万円 24年12月期 19,374百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	—	—	3.00	3.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期(予想)	—	—	—	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の連結業績予想 (平成25年1月1日～平成25年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	45,800	3.9	990	18.0	940	2.7	550	57.1	5.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年12月期3Q	103,068,954株	24年12月期	103,068,954株
25年12月期3Q	85,074株	24年12月期	82,277株
25年12月期3Q	102,984,605株	24年12月期3Q	102,987,222株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権による財政政策への期待を背景に円安・株高が進み、企業収益の改善や個人消費が持ち直す等、緩やかな景気回復の兆しが見られましたが、海外景気の下振れリスクが懸念され、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当油脂加工業界におきましては、大手流通の低価格志向は依然として根強く、さらに円安による原材料調達コストの上昇も加わり、厳しい環境で推移いたしました。

このような状況のなかで当社グループは、市場ニーズを的確に捉えた製品開発と販売活動を推進するとともに、生産体制の効率化とコスト削減等の業務改善活動を推し進めました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高322億8千1百万円（前年同期比1.4%減）、営業利益7億1千3百万円（前年同期比30.5%増）、経常利益7億3百万円（前年同期比27.6%増）、四半期純利益4億6千5百万円（前年同期比217.2%増）となりました。

セグメントの業績は以下のとおりであります。

① 食品事業

食品事業につきましては、原材料価格が上昇基調で推移する厳しい市場環境のなか、主要需要先である製パン業界、製菓業界、即席麺業界向けに、マーガリン、ショートニング等の主力製品の拡販に努めましたが、需要の伸び悩みと根強い低価格志向により、売上高は前年同期を若干下回りました。

しかしながら、営業利益は、乳加工食品や粉末油脂等の高付加価値製品が新規市場開拓等で伸長したことに加え、品質管理体制の強化と生産体制の効率化をはじめとするコスト削減を推し進めたこと等により、前年同期を上回りました。

その結果、売上高は232億円（前年同期比3.1%減）、営業利益は6億3千万円（前年同期比20.3%増）となりました。

② 油化事業

工業用油脂製品につきましては、脂肪酸やグリセリンの販売が、海外景気の減速懸念等により厳しい状況で推移いたしましたが、期後半からの円安による輸出の持ち直しにより回復基調で推移いたしました。

界面活性剤製品につきましては、トイレタリー・化粧品分野でシャンプー原料基剤および化粧品原料基剤が順調に推移し、紙・パルプ分野においても家庭紙用薬剤が伸長いたしました。

環境改善関連製品につきましては、廃水用重金属処理剤が低調に推移いたしましたが、飛灰用重金属処理剤は、がれき処理等の需要の増加により順調に推移いたしました。

その結果、売上高は89億3千4百万円（前年同期比4.7%増）と堅調に推移いたしましたが、営業利益は、原材料価格の高騰等により4千2百万円（前年同期は営業損失1千9百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ15億4千5百万円減の422億6千6百万円となりました。主な減少は現金及び預金4億9千2百万円、受取手形及び売掛金15億6千6百万円、「投資その他の資産」その他(繰延税金資産)5億6千1百万円であり、主な増加は投資有価証券10億円であります。

負債は、前連結会計年度末に比べ24億2千9百万円減の219億8千2百万円となりました。主な減少は支払手形及び買掛金15億5百万円、有利子負債9億1千3百万円であります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ8億8千3百万円増の202億8千4百万円となりました。主な増加は、その他有価証券評価差額金7億2千9百万円、利益剰余金1億5千6百万円であります。

この結果、当第3四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末の44.2%から47.9%に増加しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年12月期の業績予想につきましては、平成25年2月14日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,867	4,374
受取手形及び売掛金	12,137	10,570
商品及び製品	2,197	2,166
仕掛品	500	574
原材料及び貯蔵品	1,758	1,923
その他	532	416
貸倒引当金	△13	△11
流動資産合計	21,980	20,014
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,464	4,342
機械装置及び運搬具(純額)	3,421	3,529
土地	5,324	5,327
その他(純額)	587	601
有形固定資産合計	13,798	13,801
無形固定資産		
その他	202	197
無形固定資産合計	202	197
投資その他の資産		
投資有価証券	6,012	7,012
その他	1,855	1,276
貸倒引当金	△36	△35
投資その他の資産合計	7,830	8,253
固定資産合計	21,831	22,251
資産合計	43,812	42,266

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,091	7,585
短期借入金	2,975	2,975
1年内返済予定の長期借入金	1,203	5,002
未払法人税等	19	80
その他の引当金	9	29
その他	1,919	1,851
流動負債合計	15,217	17,524
固定負債		
長期借入金	5,649	943
退職給付引当金	2,807	2,773
役員退職慰労引当金	510	516
その他	225	223
固定負債合計	9,193	4,457
負債合計	24,411	21,982
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,015	9,015
資本剰余金	5,492	5,492
利益剰余金	4,492	4,648
自己株式	△22	△23
株主資本合計	18,976	19,132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	398	1,128
その他の包括利益累計額合計	398	1,128
少数株主持分	25	23
純資産合計	19,400	20,284
負債純資産合計	43,812	42,266

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
売上高	32,723	32,281
売上原価	27,752	27,061
売上総利益	4,971	5,219
販売費及び一般管理費	4,423	4,505
営業利益	547	713
営業外収益		
受取利息	4	3
受取配当金	93	89
持分法による投資利益	20	38
その他	99	83
営業外収益合計	216	213
営業外費用		
支払利息	185	192
その他	27	32
営業外費用合計	212	224
経常利益	551	703
特別利益		
投資有価証券売却益	20	91
その他	0	0
特別利益合計	20	92
特別損失		
有形固定資産除却損	27	38
損害賠償金	258	—
その他	0	—
特別損失合計	285	38
税金等調整前四半期純利益	286	757
法人税、住民税及び事業税	19	68
法人税等調整額	122	225
法人税等合計	141	294
少数株主損益調整前四半期純利益	145	463
少数株主損失(△)	△1	△2
四半期純利益	146	465

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	145	463
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	69	726
持分法適用会社に対する持分相当額	1	2
その他の包括利益合計	70	729
四半期包括利益	216	1,193
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	217	1,195
少数株主に係る四半期包括利益	△1	△2

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,954	8,533	32,488	234	32,723	—	32,723
セグメント間の内部売上高 又は振替高	65	—	65	104	170	△170	—
計	24,019	8,533	32,553	339	32,893	△170	32,723
セグメント利益 又はセグメント損失(△)	524	△19	504	42	547	—	547

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益又はセグメント損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成25年1月1日 至 平成25年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	食品事業	油化事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,200	8,934	32,135	146	32,281	—	32,281
セグメント間の内部売上高 又は振替高	78	—	78	105	184	△184	—
計	23,278	8,934	32,213	252	32,465	△184	32,281
セグメント利益	630	42	672	41	713	—	713

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸、原料油脂等を含んでおります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

該当事項はありません。